

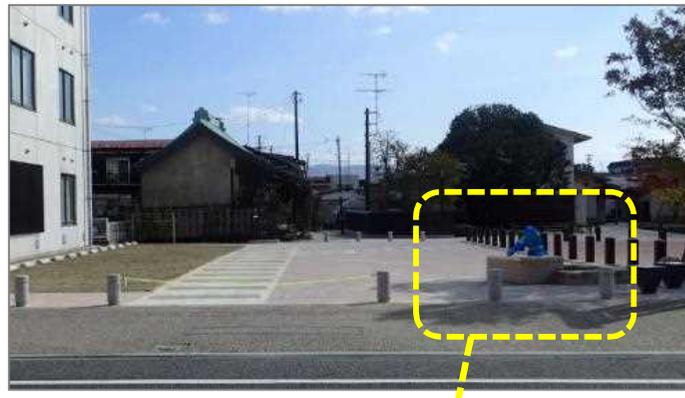
# 一体型滞在快適性等向上事業（ウォーカブル推進税制の適用実績）

番号	自治体 (地区名)	事業者	特例対象施設	内容
①	福島県須賀川市 (須賀川南部地区)	株式会社 テダノチマ	土地：広場（約270㎡） 償却資産：舗装、井戸、街灯	地域交流センター隣接地のオープンスペース化 による交流・滞在空間の創出
②	兵庫県神戸市 (神戸都心ウォーターフロント地区)	阪急電鉄 株式会社	土地：広場（約290㎡）	阪急神戸三宮駅西口広場舗装の高質化 によるまちの玄関口への交流・滞在空間の整備
③	神奈川県川崎市 (小杉駅周辺地区)	東急 株式会社	土地：通路（約50㎡）	こすぎコアパーク周辺舗装の高質化及び 駅とのアクセス改善により、回遊性を向上させ、 交流・滞在空間を創出
④	岡山県倉敷市 (倉敷市中心市街地活性化基本計画 第三期計画地区)	あちてらす倉敷 北館土地所有者	土地：広場（約490㎡） 償却資産：インターロッキング、芝生、 ウッドデッキ、緑地	再開発事業に合わせて歩道・公共空地と一体的に 民地を高質化することで交流・滞在空間の整備
⑤	静岡県静岡市 (駿府ふれあい地区)	静活 株式会社	土地：広場（約570㎡） 償却資産：人工芝、イス、テーブル、 ウッドデッキ	ビルの建替えにあわせた全天候型広場の 整備による交流・滞在空間の創出
⑥	三重県四日市市 (リージョンコアYOKKAICHI地区)	株式会社 グリーンズ	土地：通路・広場（約170㎡） 償却資産：舗装、ベンチ、テーブル、 樹木	街路空間の高質化等と併せて建物の一階 部分に緑化整備とオープンスペースを創出

# ①福島県須賀川市の取組み

- 須賀川市では、『風流』をテーマとするまちづくりを推進しており、景観に配慮した都市空間の形成や地域の賑わい拠点を整備。
- 市が行う地域交流センターの再建や、回遊性を向上するための道路の高質化（石畳舗装化）等にあわせて、都市再生推進法人が上記施設の隣接地を広場化することで、高質な歩行空間や人々の交流・滞在空間の形成に寄与。

○空地となっていた民有地を、高質な歩行・滞在空間として整備しオープンスペース化



○地域交流センターと一体的な活用が可能



○人々の交流・滞在空間として活用  
(防災時には、井戸を生活用水として活用)



定期的なフリーマーケットやイベント等の開催



特例対象事業

未活用の土地を広場化



隣地と一体となった活用



## 位置図

Z 4+



出典：令和3年1月 福島県須賀川市「都市再生整備計画 須賀川南部地区(第2期)」

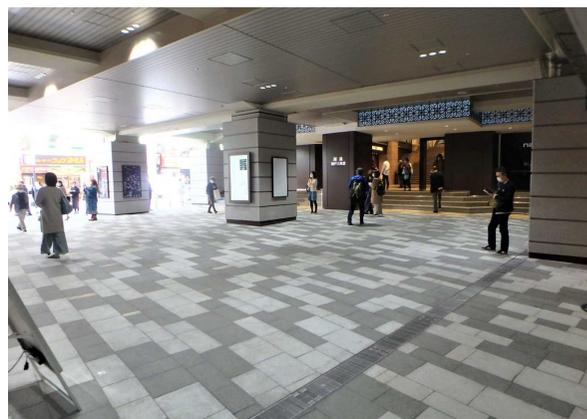
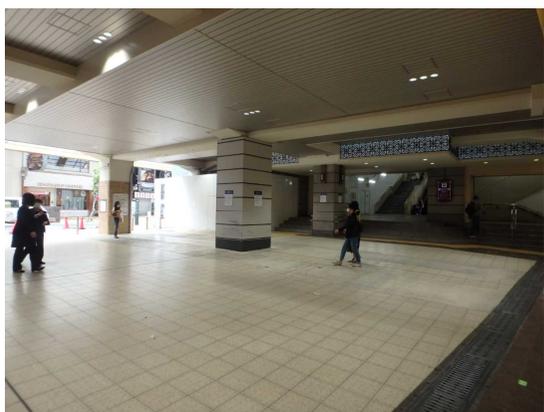
## 事業概要

- 事業実施者  
株式会社テダソチマ（都市再生推進法人）
- 特例対象施設  
土地：広場（約270㎡）  
償却資産：舗装、井戸、街灯
- 事業の内容  
地域交流センター隣接地のオープンスペース化
- 市町村実施事業の内容  
地域交流センターの整備、近隣道路の石畳舗装化

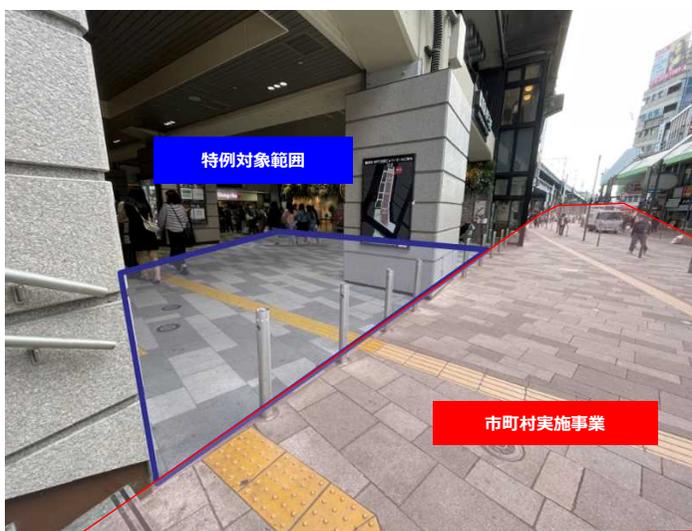
## ②兵庫県神戸市の取組み

- 神戸市は、神戸三宮「えき≈まち空間」基本計画に基づき、阪急神戸三宮駅周辺を歩行者中心の魅力的な空間となるように再整備。
- 阪急電鉄(株)は、阪急神戸三宮駅西口広場(公開空地)を同広場が隣接するサンキタ通りと同様の舗装に打ち換え、「公共施設」と「民間施設の公共的な空間」に一体感を持たせることで、都心三宮の玄関口にふさわしい魅力的な交流・滞在空間を創出。

- 老朽化していた西口広場を、公共施設（サンキタ通り）の整備にあわせて高質化



- 隣接するサンキタ通りと同様の舗装に打ち換えることで魅力的な空間を演出



### 位置図



出典：令和4年3月 兵庫県神戸市「都市再生整備計画 神戸都心・ウォーターフロント地区(第2期)」

### 事業概要

- 事業実施者  
阪急電鉄株式会社
- 特例対象施設  
土地：広場（約290㎡）
- 事業の内容  
駅前西口広場舗装を高質化  
（サンキタ通りと同様の舗装に打ち換え）
- 市町村実施事業の内容  
サンキタ通りの舗装高質化、サンキタ広場の再整備

# ③神奈川県川崎市の取組み

- 都市公園（こすぎコアパーク）と駅施設の物理的な分断や、公園へのゴミのポイ捨て等の課題解決に向けて、官民一体で回遊性・魅力向上に資する取組みを推進すべく、川崎市と東急(株)で都市リノベーション協定を締結。
- 都市公園と駅施設の分断を解消し、併せて舗装の高質化により、快適な交流・滞在空間を創出。

## ○都市公園と駅施設の分断を解消し、駅とのアクセスを改善したことにより、回遊性が向上

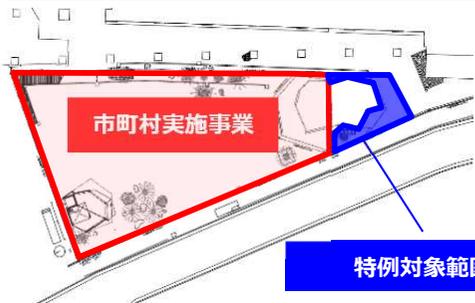


## 位置図



出典：令和4年2月 神奈川県川崎市「都市再生整備計画 小杉駅周辺地区(第4期計画)」

## ○地域の活力の核となる駅前に官民が連携して大規模な交流・滞在空間を創出



出典：令和4年2月 神奈川県川崎市「都市再生整備計画 小杉駅周辺地区(第4期計画)」



協定制度の活用



周辺にはカフェ等が整備され、賑わいを創出

## 事業概要

- 事業実施者  
東急株式会社
- 特例対象施設  
土地：通路（約50㎡）
- 事業の内容  
舗装の高質化、公園（こすぎコアパーク）と駅との分断の解消
- 市町村実施事業の内容  
こすぎコアパークを高質化して設置した植栽やベンチの管理

# ④岡山県倉敷市の取組み

- 倉敷市中心市街地では、多様な主体が活発に交流・連携することによる賑わいと活気の創出に取り組んでいる。
- 市街地再開発事業により整備される歩道・公共空地（市有地）と、再開発ビル（あちてらす倉敷北館）土地所有者の共有地を一体的に高質化することにより、来街者が滞在し憩える空間を形成し、まちの賑わいを創出。

- 再開発事業に合わせて、歩道・公共空地と一体的に民地を高質化することで、交流・滞在空間を整備



- 当該税制を活用することにより、市有地の高質化に合わせて、民地も同様の舗装で整備することで、ウォークラブルな空間の形成に寄与



## 位置図



出典：令和3年4月 岡山県倉敷市「都市再生整備計画 倉敷市中心市街地活性化基本計画第三期計画地区」

## 事業概要

- 事業実施者  
あちてらす倉敷北館土地所有者
- 特例対象施設  
土地：広場（約490㎡）  
償却資産：インターロッキング、芝生、ウッドデッキ、緑地
- 事業の内容  
歩道・公共空地と一体的な土地の高質化  
（舗装・芝生・ウッドデッキ整備）
- 市町村実施事業の内容  
歩道・公共空地の高質化（舗装・芝生・ウッドデッキ整備）



# ⑥三重県四日市市の取り組み

- 四日市市では、JR四日市駅・近鉄四日市駅の駅前広場整備と連携して、両駅を結ぶ中央通りの街路空間再編や公園再整備により居心地が良く歩きたくなる魅力的なまちなかを形成し、中心市街地における賑わいの創出や都市の魅力向上に取り組んでいる。
- 中央通りの歩行空間の再編に合わせて、(株)グリーンズが人々の休憩や滞留空間を整備し、賑わいある歩道空間を創出。

○ホテルの建替えに合わせて、外構部に植栽や舗装を整備し、歩道と一体感を持たせつつ、誰でも使えるオープンなテラス席を配置することで、快適な滞在空間を創出（併せて、壁面のガラス張り化も実施）



○中央通りの再編に合わせて、賑わいある歩道空間を創出



○中央通りでは、「ニワミチ」をコンセプトに、緑豊かなオープンスペースで多様な活動が展開される空間づくりに取り組んでいる。



## 位置図



## 事業概要

- 事業実施者  
株式会社グリーンズ
- 特例対象施設  
土地：通路・広場（約170㎡）  
償却資産：舗装、ベンチ、テーブル、樹木
- 事業の内容  
外構部に植栽や舗装等を整備した上で、テラス席を配置
- 市町村実施事業の内容  
中央通りの歩行空間の再整備